

●停電時の操作手順

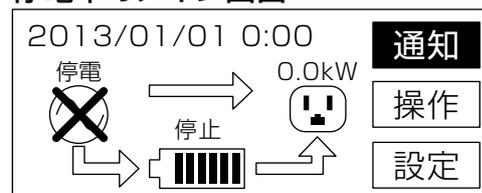
ブザー音をONに設定した場合、停電時に「ピピピ」という音が30秒ごとに鳴り、「通知」が点滅します。「通知」をタッチするとブザー音は消えます。停電時はタッチパネルが自動的に明るくなり、3分間触らなくても暗くなりません。

1. 停電時自動出力設定OFFの場合

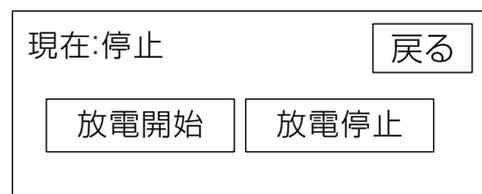
停電後、出力はされません。5分間操作しなければ、自動で本機の電源がOFFになります。電源がOFFになった場合(タッチパネルに触れても画面が明るくならない場合)、主電源ボタンを3秒以上長押しし、電源をONにしてください。(P.15参照)

メイン画面の「操作」をタッチします。

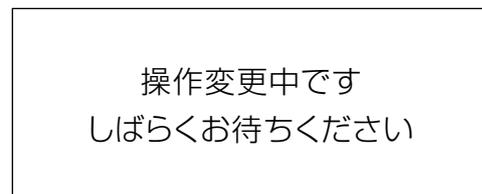
停電中のメイン画面



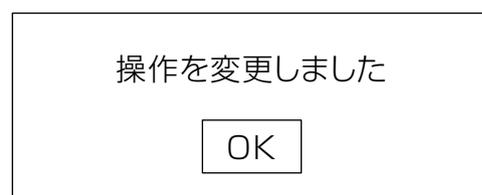
放電する場合:「放電開始」をタッチします。



※設定の切替に最大約15秒かかります。



「OK」にタッチするとメイン画面に戻ります。



備蓄容量がなくなるまで、放電が可能です。

放電を止める場合は、「操作」⇒「放電停止」をタッチします。

放電中のメイン画面



※「放電停止」をタッチし、5分間操作しなければ、自動で電源がOFFになります。

2. 停電時自動出力設定ONの場合

約10秒後、自動的に放電に切り替わり、備蓄容量がなくなるまで放電できます。

放電中に蓄電池残量が少なくなった場合、警報ブザーが鳴ります。(P.27参照)蓄電池残量がなくなると自動的に放電を停止し、5分後に電源がOFFになります。

ご使用方法(つづき)

●電力復帰時の操作手順

1.本機の電源を確認し、電源をONにする

電源がOFFになった場合(タッチパネルに触れても画面が明るくならない場合)、主電源ボタンを3秒以上長押しし、電源をONにしてください。(P.15参照)

- ・ 停電時自動出力設定OFFの場合、停電後5分間操作しなければ、自動で電源がOFFになります。
- ・ 「放電停止」の状態でも復電した場合も電源がOFFになります。

2.本機の動作を確認する

①備蓄容量を使って放電した場合

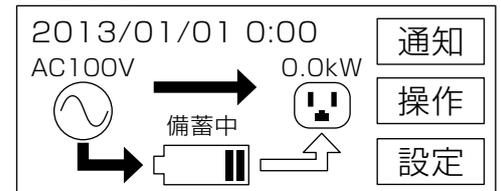
設定した備蓄容量になるまで、自動で充電されます。

備蓄中の画面

蓄電池に備蓄しています

(約700VAまではバイパス出力が可能です)

備蓄画面



②備蓄完了後

①タイマー設定している場合

タイマーの設定時間に従い、自動で充電・放電を繰り返し行います。

②タイマー設定していない場合

手動で「充電」を行い、使用時に手動で「放電」を行います。(操作方法はP.22参照)

●主電源を切る操作手順

1.接続機器の電源をOFFにする

使用中(放電中)の接続機器があれば、接続機器の電源をOFFにしてください。

2.主電源を切る

主電源ボタンを3秒以上長押しすると電源がOFFになります。

3.ブレーカーをOFFにする

本機背面にあるブレーカーレバー(P.10の背面図参照)を下におろします。

本機を移動させない場合、本機のAC入力プラグは100Vコンセントに挿入しておいてください。